

## ご挨拶

ようこそ七尾中学校のホームページへ。

本校は、戦後まもなく学校組合立七尾中学校として創立され、これまで1万4千人を超える卒業生が本校を巣立ち、社会で活躍されてきています。廿日市市でも様々な本年度もさらに新たな気持ちで今までの伝統の上に新たな歴史を紡いでいきたいと考えます。

また、本年度の学校目標を「感じ気づき、自分の頭で考え、主体的に行動できる生徒の育成～感・考・行～」としています。これは、本校の校訓「感・考・行」を生徒育成の中心におき、これからの社会を自分らしく生きていくための基礎を育てたいと考えています。これからの世の中、どんな時代になろうとも、そこで自分らしく幸せに生きていくために、自分の頭で考え、問題を解決し、一生懸命に行動することが必要になってきます。

ちょっと未来の話ですが、君たちが大人になる20年後にはどんな世の中になっているでしょうか。

いまでも自動車は高速道路ではオートパイロットで走りますし、買った服をかごのままおいたら清算してくれます。物品購入のサイトではこんなものを次に買えばと進めてきます。

20年後は、大きなドローンに人が乗ったり、世界中の言葉が瞬時に翻訳されたり、スペックの高いスマートフォンを持ち歩いているのは当然であるのではないかと考えております。きっと、新型コロナウイルスに対する対抗手段も確立されていると思います。同時にAIが多くの仕事を行う時代になると思います。そういう時代になるからこそ、「答えのないことに、多くの人や自分が納得するより良い答えを見つけ出していく事」が大切になっていくとおもいます。例えば、「知らない場所でこの製品を売るにはどうすればよいか。」「就職のために東京に行くのか広島に残るのか。」「遠いが好きな部活のあるA高校に行くのか。好きな部活はないが校舎が新しく学力補充の充実しているB高校に行くのか。」「・・・これらについては答えが一つではないですし、「何が正解か。」は誰にもわかりません。情報を集めて、自ら感じて。考えて、自分で判断するしかありません。本校ではこのような課題を解決する力を育成しようとしています。このことが、20年後、30年後の世の中で通用する学力をつけることになると考えています。

本年度は、新型コロナウイルス感染の広がりとその対策で様々な行事が変更せざるを得ない状況があります。学校におきまして、最大限の感染防止を行い、そのうえでの教育を行ってまいります。「超えられない試練は与えられない」ということを信じて「できることを手一杯行ってまいります。」ご協力をお願いすることもあろうかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

「七尾中で学んで本当に良かった」とみんなが実感できるよう、教職員がチーム一丸となって親身に生徒たちにかかわります。そして、ふるさとの誇りとして生徒・保護者・地域の皆様に愛される教育を推進してまいります。

本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

令和3年4月吉日

廿日市市立七尾中学校  
校長 池田 稔彦